

医療法人社団広恵会 春山外科病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5

TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021

<http://www.haruyama-hosp.com>

e-mail : info@haruyama-hosp.com

手術前の常用薬について

診療部 麻酔科
石井 努

患者様が普段内服しているお薬を常用薬といいます。たとえば、高血圧の治療に使用する降圧剤や糖尿病に対して使用する糖尿病治療薬がその代表的なものです。こうした薬剤は患者様の普段の生活では問題がなくても、麻酔や手術を行う際にさまざまな影響を与えることが知られています。

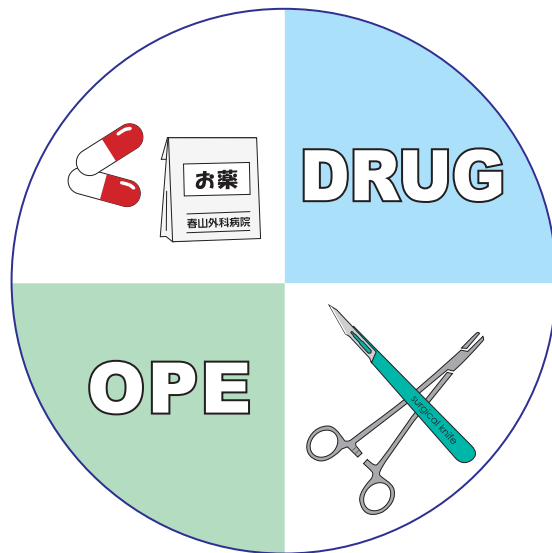
たとえば、脳梗塞や不整脈などで使用される抗凝固剤や抗血小板剤は血液をさらさらにする作用を持っており、出血した場合に出血が止まりにくくなります。手術の多くは体にメスを入れますので大なり小なり出血を伴います。抗凝固剤や抗血小板剤の内服を継続したまま手術に臨むと、その薬剤の影響で普段より出血が多くなったり、最悪出血が止まらなくなったりすることがあります。そのためこのような薬剤は特別な場合を除き薬剤の効果がなくなるよう手術の前に休薬を行います。どれくらいの期間休薬するかは薬剤の種類により異なります。

また、高血圧の治療に使用される降圧剤は休薬すると反動で血圧が上昇したり、血圧が不安定になることがあるため、手術の当日まで継続することが多いです。

このように薬剤がこういった影響をおよぼすかによって常用薬を休薬するか継続するかわ変わってきます。また、患者様の病態によってはかかりつけ医や専門医に相談しなければならないことがあります。

手術を受ける際には普段こういった疾患でどのような薬剤を内服しているかを主治医にお教えてください。お薬手帳などがあれば主治医にお見せください。

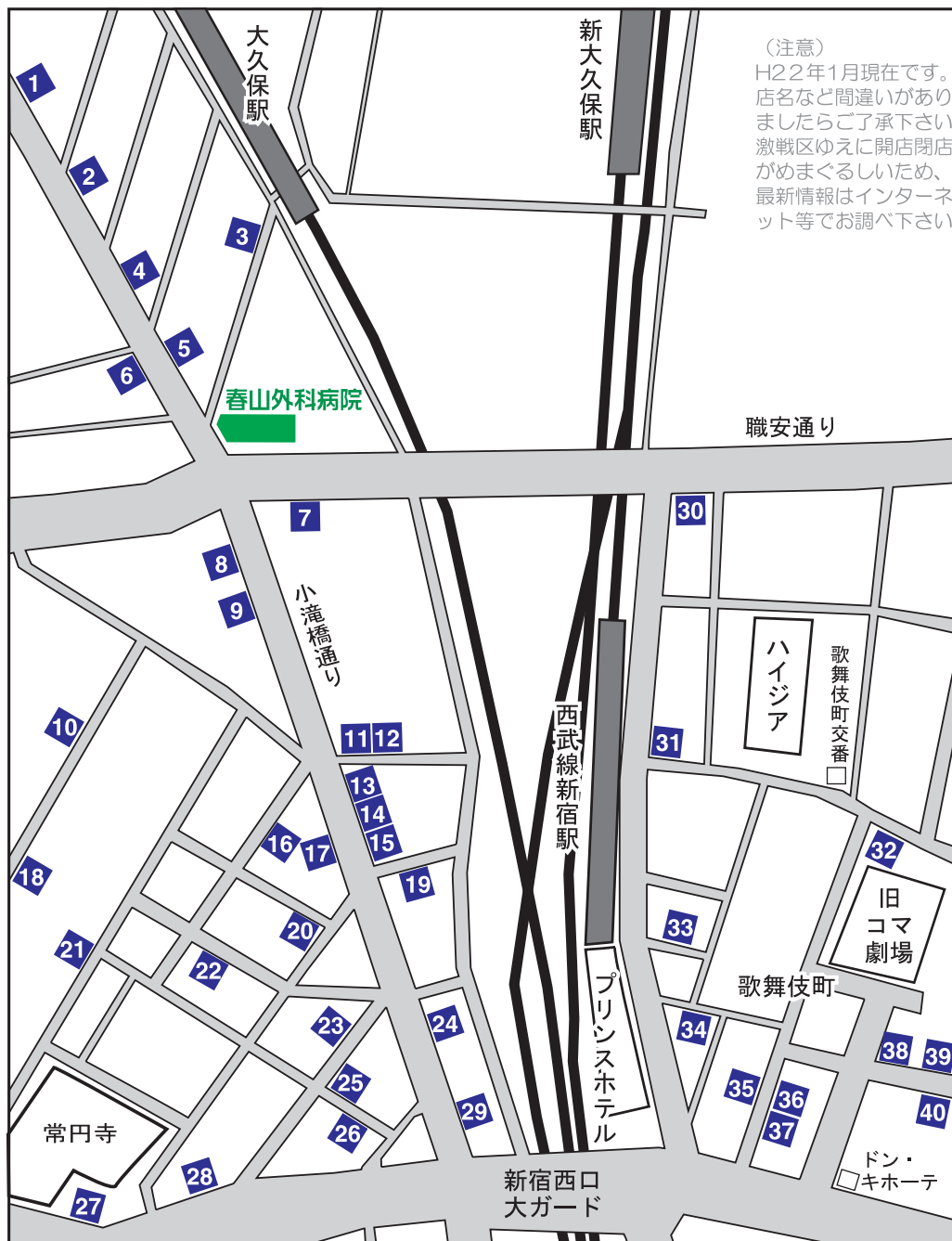
また、主治医が常用薬の休薬や継続の指示を出しますので、手術までその指示に従うようにしてください。



平成21年7月～平成21年12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外来患者延べ数	4,673	4,554	4,309	4,916	4,329	4,328	27,109
入院患者延べ数	1,617	1,610	1,572	1,674	1,571	1,683	9,727
搬送救急車台数	392	365	385	452	432	448	2,474
平均在院日数	10.8	14.6	17.1	14.7	14.5	13.2	14.1
手術件数	51	49	50	57	45	53	305

当院近隣の紹介

本号は医療の話題から脱線してちょっとひと休みしたいと思います。
今回は人気フード・ラーメンの情報を…。当院はラーメン激戦区・
新宿小滝橋通りに面しております。今回は当院近隣のラーメン店をマップで紹介いたします。



(注意)
H22年1月現在です。
店名など間違いがあり
ましたらご了承下さい。
激戦区ゆえに開店閉店
がめまぐるしいため、
最新情報はインターネ
ット等でお調べ下さい。

- 1: らーめん 大
- 2: はやし家
- 3: 麺屋 翔丸
- 4: ぼりうむ工房
- 5: 横浜ラーメン 吉蔵家
- 6: 横浜ラーメン 七福家
- 7: めん屋 桔梗
- 8: もちもちの木
- 9: 廣島ばくだん屋
- 10: 麺屋 翔
- 11: ラーメン二郎
- 12: なんつう亭 八郎商店
- 13: 麺屋 こいち
- 14: 古武士
- 15: 龍の家
- 16: 柳麺 はなび屋
- 17: 蒙古ラーメン 中本
- 18: 皿 (休業中)
- 19: 麺屋 武蔵
- 20: 博多天神
- 21: 風来居
- 22: 光来
- 23: らーめん 小江戸
- 24: 北海道ラーメン 貴
- 25: つけそば 黒門
- 26: とんこつ 翔
- 27: 昌平
- 28: だいたい(2月開店)
- 29: 九州ラーメン 旨笑
- 30: わさび
- 31: ザボン
- 32: ラーメン二郎
- 33: 麺酒房 香名屋
- 34: 喜多方坂内
- 35: 博多天神
- 36: ばんかららーめん
- 37: 光麺
- 38: 天下一品
- 39: どうとんぼり神座
- 40: 九州ラーメン うまかね

春山外科病院の理念と基本方針

病院理念

救急医療活動を中心とし、さらに地域に密着した急性期病院として、常に患者の皆様様に安心して信頼される医療を提供できるよう努力してまいります。

基本方針

1. 急性期疾患と救急医療にあたる地域の中核病院として常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供できるよう努力いたします。
2. 患者様の権利を尊重し、患者様との信頼関係のもとで安全で納得のできる医療を確保するため、患者様自らにさまざまな医療の現場で、診療に積極的に参加していただき、患者様とのより良いパートナーシップを構築するよう心がけてまいります。
3. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を行い、適切な医療サービスを提供できるように努めます。
4. 地域の医療・福祉機関等との連携を強化し、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
5. スタッフと病院がともに発展できる、働きがいのある職場を目指します。
6. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることがなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく十分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

CT、MRI、脳波など各種検査予約は、下記時間帯にお電話にて承ります。

平日 9:00～17:00（土曜日～16:00）

《入院依頼》

9:00～17:00の診療時間内の入院依頼は診療担当医又は鈴木が対応いたします。
夜間、休祭日は当直医が対応いたします。
その他は療養支援相談室で承ります。

編集後記



今回は医療とは全く関係のない地域のグルメ情報も交えてしまいました。

当院は日本一の歓楽街の歌舞伎町や大久保コリアンタウンなどにも隣接しており、にぎやかな場所に立地しています。

このような機会に当院の周辺環境を知っていただければと思います。

地域連携室長(副院長)－岡田和紀

鈴木(秀) 合田 高原 土屋 内山 奥村 宮城
大比良 中田